

# 立命館経済学

第54巻 第1号

2005年5月

## 内 容

### 論 説

#### 経済学体系と方法論

——資本制社会の生成期における経済学体系と方法論の研究——

- ..... 杉野 罔 明 1  
J.S. ミルの人口論 ..... 岩田 勝 雄 33  
ブラジル農業部門の地域的集積に関する一考察..... 佐野 聖 香 53

### 研究ノート

欧州と米国の「ポスト自閉的経済学」運動 (Post-autistic Economics Movement)  
を通じて経済学の教育・研究を真剣に考える

..... 小野 進 74

### 書 評

西口清勝 著『現代東アジア経済の展開——「奇跡」、

危機、地域協力——』青木書店、2004年12月..... 裴 光 雄 117

### 2004年度修士論文一覧

#### 学位論文審査報告

伊藤大一 『イギリス労働市場の変化とブレア政権の「福祉国家」改革』

余 勁 『中国都市の住宅問題と制度改革』

徐 涛 『中国の「社会主義市場経済システム」——上場企業からの考察——』

曹 瑞林 『現代中国税制の研究——中国の市場経済化と税制改革——』

村上俊介 『市民社会と協会運動——交差する1848/49年革命研究と市民社会論——』

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第53巻・第3・4号

特別寄稿

東北アジア経済協力における大連の歴史的好機……………夏 徳 仁 1

論 説

株主代表訴訟の動向……………濱 田 盛 一 12

日本型モノづくりの再生と課題……………山 浦 雄 三 49

市町村人口減少の現状、影響と対策  
——自治体アンケートの分析より——……………鄭 小 平 65

連結されたゲーム (linked game) の枠組における  
協力の促進について……………野 村 良 一 88

中国国有企業における株式会社制度導入の歴史  
——社会主義理念の変容と経営者支配の形成——……………徐 涛 102

研究ノート

第2次大戦後の世界情勢の変化と日本における  
社会経済史学の変遷Ⅱ……………川 本 和 良 133

翻 訳

「椿阿春」……………辻 井 榮 滋 155

書 評

佐伯 尤 『南アフリカ金鉱業史』新評論 2003年  
『南アフリカ金鉱業の新展開』新評論 2004年  
……………岩 田 勝 雄 165

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第53巻・第5・6号

高木彰教授退任記念論文集

高木彰教授退任記念論文集の刊行にあたって……………平 田 純 一 1

論 説

物象化の進展と企業経営……………高 倉 泰 夫 3

現代資本主義の段階規定に関する一考察  
——グローバリズムとリージョナリズムとの相克——……………清 野 良 榮 12

現代における価格と独占価格論……………中 野 元 27

ユーロと新たな国際的域経済ブロック EU の形成  
——新しい国際通貨「ユーロ」の誕生とその政治・経済的諸条件——  
……………西 原 誠 司 48

「経済」の諸概念と経済学……………杉 野 明 64

EU 統合過程と課題……………岩 田 勝 雄 91

プッシュ再選が示すもの  
——米国の大統領選挙結果を考える——……………藤 岡 惇 108

貯蓄—投資の不均衡分析と貨幣数量説の統合をめざすケインズ  
……………松 川 周 二 119

「支那事変」直後、日本による華中電力産業の調査と復旧計画  
……………金 丸 裕 一 148

ホテルの不法行為責任と商法595条……………濱 田 盛 一 夫 171

現代企業の「統合」・「非統合」をめぐる諸問題……………山 崎 敏 夫 177

情報社会と経済の人間化……………高 木 彰 198

高木彰教授 略歴・主要著作目録……………214

2004年度 経済学会研究会一覧……………217

53巻 総目次 (2004年度)……………218

発行所 立命館大学経済学会